

会 議 録

会議の名称	桶川市立桶川西中学校 第1回学校運営協議会	
開催日時	令和5年5月10日(水) (開会) 13:30 (閉会) 15:30	
開催場所	桶川西中学校 図書室	
出席者氏名(委員)	土館由実、礒田輝昭、遠藤絵美、砂川邦夫、奈良太、長島進、百瀬勉、竹花功、閑野千鶴	
欠席者氏名(委員)	岸敏雄	
傍聴者	0名	
議題	(1) 令和5年度学校運営の基本方針の承認 (2) 意見交換	
協議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	<p>○令和5年度学校運営の基本方針の承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校経営方針については、基本的に昨年度を踏襲するが、変えるべきところは変えていく。 ・不登校の解消が学校の大きな課題となっている。担任を窓口として、密に連絡を取り、不登校を生まない学校を目指していく。 ・校長として特に力を入れていきたいこと <ul style="list-style-type: none"> ①自分のことを認められる子供の育成 ②社会で許されないことは、学校でも許されないということの徹底 ③地域への感謝の気持ちを持たせること ④教職員事故を絶対に起こさせない ⑤効果的なICTの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・礒田氏 校長1年目は、昨年度の踏襲でもよいと思うが、2年目は、ぜひ1年間の経験を反映させた学校経営をお願いしたい。 ・百瀬氏 教員の働き方改革の推進について、私自身も会社の働き方が変わったためにPTA会長を続けることができている。学校や医療の仕事では難しいかもしれないが、在宅勤務などといった改革はできないのか。 →現状では思い切った改革を学校独自で行うのは難しいが、教職員に実際に業務を行う時間と、業務外の時間を意識させるようにしている。 ・礒田氏 教職員事故の絶無に向けて校長としてどう取り組んでいくのか。 →教職員事故について、教職員に積極的に情報提供を行い、自分事としてとらえられるように説諭していく。特に交通事故の防止については、余裕を持つ

		<p>た出勤や十分な睡眠について機をとらえて指導していく。</p> <p>・百瀬氏 「SC」「SSW」とはどのような役割なのか。 →SCは、心理についての専門性を持ち、生徒が抱える様々な課題について助言や指導を行う者で、保護者や教員も対象となる。SSWは、福祉の専門性を持ち、生徒が抱える様々な課題について支援を行うとともに、家庭や自治体への働きかけを行う。</p>
<p>配付資料</p>	<p>(1) 次第 (2) 学校運営協議会の「手引き」 (3) 学校経営方針 (4) 年間行事計画 (5) 西中だより 第1号 4/8</p>	